

12月市議会定例会

一般質問

12月市議会定例会では、12月13日(火)から15日(木)の3日間の日程で、12人の議員が一般質問を行い、市政について、市長をはじめ関係理事者の考え方などをいただきました。紙面では各議員の質問の主なものを要約し質問順に掲載しています。

12月13日(火)

自民クラブ

山本健十郎議員 (30分)



(1)石川市政、第2ステージの運営について

①安全で快適に暮らせる都市の実現

- ②活力ある産業活動の実現
- ③地球に優しい暮らしの実現
- ④健康で、生きがいのある暮らしの実現
- ⑤市民の力が育まれ、継承される社会の実現
- ⑥自立、連携する協働社会の実現
- ⑦効果・効率的な市役所の実現

(1) ①安全で快適に暮らせる都市の実現

問 駅南の整備計画は、JR高架事業で北と南の開発が条件だった。事業が中止された中で、市政運営全般から考えて今一度立ち止まり延期が必要と考えるが、どうか。また、総合運動公園の建設については、市民の関心が非常に高い。今年度中の構想策定で第二ステージでの建設の道筋についてお伺いしたい。

答 今回の素案は議論のきっかけにしていたく趣旨で作成したものであり、すぐに事業化に取り組むものではないが、実施時期については慎重に検討していきたい。総合運動公園については、今年度策定予定の構想の中で検討していく予定であり、その中で必要事項を洗い出し、建設までの道筋を示し、実効性のあるスケジュールとなるようにしたい。

公明党議員団 真木増次郎議員 (30分)



(1)教育行政について

①地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律

②小中一貫教育 ③部活動 (2)インフルエンザ予防接種について

(3)道路陥没について
(4)軽四救急車について

(1) ②小中一貫教育

問 カリキュラムの準備や地域住民の同意を得た上で、学校統廃合のために、小中一貫教育の導入を掲げるのはいかがか。市内で義務教育学校の設置を考えた場合、校舎の隣接、規模から考えると大生院校区が一番適切だと考えるがモデル校として選定し、年次計画を立てて取り組むことはいかがか。ご所見を伺いたい。

答 今年度モデル校において小中学校が連携し、地域と学校の協働によるコミュニティ・スクール導入に向けた取り組みをしており、この結果を検証する中で、段階的に小中一貫教育の導入の検討を進めたい。また、大生院校区のモデル校は、非常に魅力ある提案であり、他市事例も参考にし、目指すべき学校の在り方や方向性について具体的な論議を始めたい。

いずみ会 大條雅久議員(30分)



(1)公共施設再配置計画について
①公共施設白書との関連
②東新学園の建てかえ計画
(2)水道事業会計の中長期収支予測について
①新居浜市水道ビジョンとの関連

(3)にはま環境プランについて

①目標の達成状況と今後
②自転車の街の復活

(3) ②自転車の街の復活

問 幹線道路の街路樹で育ち過ぎや剪定に多くの費用がかかっている路線について、植樹帯を廃止して自転車専用レーンをつくってはどうか。紅葉する前に枝ごと切って幹だけになったメタセコイヤや銀杏たちを見るたびに私は樹がかわいそうに思え、街自体がとても寂しい街に思える。自転車に優しい道路づくりを目指してはどうか。

答 植樹帯の廃止による自転車道の整備を提案いただいたが、利用者にとってより安全で快適な自転車走行空間が整備できる一方、街路樹には、美観向上や歩行者と自動車の隔離による交

通安全の効果など多くのメリットがある。路線ごとに沿線の居住者や道路利用者と協議し、廃止に向けた方向性がまとまれば、スペースを利用した整備を検討したい。

12月14日(水)

いづみ会
三浦康司議員(20分)



- (1)消防団の常設訓練場について
(2)別子山地域の活性化について
(3)耕作放棄地の解消について
(4)子育て支援の充実について
(5)介護問題について

(1)消防団の常設訓練場について

問 消防団の操法訓練は、技能や旺盛な消防精神また分団のさらなる団結力の向上に資するもので、大会に向けて日夜厳しい訓練を重ねているが、放水可能な訓練場所の確保が容易ではない。ぜひとも常設訓練場の設置の検討を願う。

答 訓練場所、照明および水利の確保や訓練準備などに係る負担の軽減などの諸課題を考慮し、建設予定の総合防災拠点施設前などのスペースを利用し、

消防操法が実施できるように計画する。併せて、施設内の映像機器などを活用して、消防操法などの座学も取り入れることにより、消防団員の能力向上を図っていただきたい。

無党派
米谷和之議員(20分)



(1)将来を見据えた公共交通網について

- ①デマンドタクシー
②コミュニティバスの導入
(ア)コンパクトシティとの関連
(イ)CCRC構想との関連
(1)将来を見据えた公共交通網について

問 運転免許返納者、障がい者の利用が半数を超えているデマンドタクシーは、利用者の地域

にかじを切るべきではないか。今後の本市において、誰でも気軽に利用できる公共交通手段の必要性について、どう考えるか。CCRCの導入に伴い、コミュニティバスの試行を行ってはどうか。

答 デマンドタクシーは、当初の目的である交通空白地域の解

消だけではなく、福祉や交通安全などさまざまな視点での施策展開が必要と考えており、今後、地域公共交通網形成計画を策定する中で、まちづくりと一体となった公共交通の再編に向けて検討を進めたい。現状ではデマンドタクシーを基本に考えているが、コミュニティバスについても、地域公共交通網形成計画策定の中で必要に応じて導入を検討したい。

無党派
神野恭多議員(10分)



(1)別子中学校学び創生事業について

- (2)えひめ国体について
(3)献血の推進について

(1)別子中学校学び創生事業について

問 別子中学校学び創生事業が始まり約1年が経過した中、寄宿舎建設に向けた補正予算の計上が遅れているが今後のスケジュールはいかがか。また教育

は次代を担い世代を創造すべき人材を育てる重要なもので、この環境を整えるのは行政を中心として私たち社会の責務であると考え、本市の所見はいか

が

答 寄宿舎の整備については、平成30年度の入寮をめざし、現在準備を進めている。今後の学校運営のみならず、別子山地域のコミュニティや経済活性化の観点なども含めて検討しており、計画策定に時間を要しているが、早急に最終的な方向性を決定したい。今後においても子どもたちの心と体のケアに十分配慮するとともに、将来を見据え児童生徒の状況に応じた教育環境の整備を適切に進めたい。

自民クラブ
藤田誠一議員(30分)



(1)えひめ国体への取り組みについて

- (2)若年層を対象とした投票参加への取り組みについて
(3)市制80周年記念事業について
(4)総合運動公園について
(5)高校教育の充実について
(6)スポーツ振興について

(3)市制80周年記念事業について

問 市制80周年記念事業をいろいろと検討されていると思うが、80周年事業の一つとして統一太鼓寄せについて、どのような検討が進められているのか。また、

地域の子どもたちを地域で育て、郷土愛を育む観点から一定のルールを設けて、次世代を担う高校生の祭り参加が必要ではないかと思われるがいかがか。

〔答〕 新居浜市太鼓祭り推進委員会において10月15日に川西と川東の3地区合同による新居浜駅前での統一寄せおよび大生院地区での夜太鼓、17日に上部4地区合同による山根グラウンドでの昼、夜の二部構成での統一寄せの実施を基本として検討中である。高校生の太鼓祭り参加については、伝統文化継承の一つの方策であるが、まずは安心して参加できる平和祭典の実現に向けて積極的に取り組む。

無党派

井谷 幸恵議員 (10分)



- (1) 子供の医療費無料化について**
- ① 全国的な無料化の動き
 - ② 高校卒業まで全て無料に
 - (2) 若者にかかわる問題について
 - ① 県の18歳選挙権介入
 - ② 侵略を認めない教科書
 - ③ 違憲の海外派遣

問 (1)―(2) 高校卒業まで全て無料に

すでに全国270市町村が実施

している。この10年、国民の所得は減り続けており、高校の教育費はずしりと家計に響く。無料になるとその分物を買う余裕ができる。子育て支援のためにも、経済の活性化のためにも医療費は高校卒業まで無料にしてほしい。すでに中学卒業まで無料化。感謝！

〔答〕 子育て支援の充実を推進していくことは重要であると認識しているが、今年度の10月診療分より中学校卒業までに医療費助成を拡大したところであるため、現在の医療費助成を継続しながら、その効果を検証するとともに、子育て世代が抱える問題や現状を精査し、他の子育て支援策を含めた中で財政状況や優先順位なども勘案し、総合的に検討する。

12月15日(木)

無党派

岡崎 溥議員 (10分)



(1) 保育士をめぐる問題について

- ① 保育士不足の原因
- ② 保育士の配置基準の引き上げ
- ③ 賃金の改善

(2) 高齢者医療の無料化について

- ① 新居浜市の検討状況
- ② 無料化による効果
- (3) 段階的に実施を

(1) 保育士をめぐる問題について

問 保育士不足の原因は、専門職なので大変な低賃金と仕事のきつさ、責任の重さなどがある。当面、職員の増員と私立保育士の賃金の2万円引き上げ、公立臨時保育士の1か月分以上のボーナス支給を。

〔答〕 保育士確保のために市としても保育士・子育て人材バンクの設置などを検討する。私立保育所の賃金については、国が定期的に改正しているため市独自の引き上げは考えていないが、全国市長会などを通じて処遇改善などを働きかけたい。公立保育所の臨時保育士賃金については、これまでも経験年数による加算など見直しに努めており、人事院勧告、私立保育園への影響などさまざまな要素を総合勘案して検討したい。

無党派

藤田 幸正議員 (20分)



(1) 石川市長の第2ステージについて

- (2) 教育行政について
 - ① 教育委員会像
 - ② 公民館
 - ③ 若宮小学校
 - ④ ふるさとラボ

(2)―③ 若宮小学校

問 戦後子ども急増対処策として、昭和27年惣開小学校から分離独立し、昭和30年代には1千名を超える時期もあったが、平成28年現在51名の状態である。入学予定者は9名だが、この状況であれば複式学級となる状況である。良好な学習環境整備策が急がれるが、教育委員会の所見を伺いたい。

〔答〕 意見交換会やアンケート調査により、保護者からは複式学級を回避してほしいとの意見を多くいただいている。その結果を踏まえながら小学校の適正規模、適正配置の考え方や今後の学校運営、環境整備、地域コミュニティへの配慮などについて、隣接する小学校との統合も含めた最終的な方向性の取りまとめを行っている。今後も協議を進め、学校規模の適正化を早急に進めたい。



新居浜市議会事務局

←新居浜市議会のホームページへ
映像配信や会議録でさらに詳しく！

〔答〕地域や商品の魅力と評価を高めるブランド戦略が本市にも必要であると感じている。本市の対外的な知名度や認知度、イメージの向上はもとより、市民にとっても誇りと愛着が持てる地域となるよう、現在シティブランド戦略の策定に向けた作業を進めている。市民が納得感を持って、地方自治に参画するために、第五次新居浜市長期総合計画の完遂と新居浜市総合戦略

〔問〕ブランド化戦略とは、「いかに売るか」というのではなく、消費者から支持される視点で商品開発やマーケティングを、地域活性化に生かす戦略である。ブランド戦略を生かし、住民参画により住民が納得感を持ち、行政と双方で創り上げる自治体を目指すことが求められる。新居浜市の考えをお伺いする。

〔問〕ブランド化戦略とは、「いかに売るか」というのではなく、消費者から支持される視点で商品開発やマーケティングを、地域活性化に生かす戦略である。ブランド戦略を生かし、住民参画により住民が納得感を持ち、行政と双方で創り上げる自治体を目指すことが求められる。新居浜市の考えをお伺いする。

自民クラブ
仙波憲一議員 (30分)



〔問〕現在の道路は部分的に改良されているが、改良工事が一部しか施工されておらず、児童が通学するには、支障がある。万が一事故があつてからでは遅い。都市計画税の課税地域、長年の地元要望、児童の安全、これらが次期都市計画道路整備方針決定の際に、考慮でき

〔問〕現在の道路は部分的に改良されているが、改良工事が一部しか施工されておらず、児童が通学するには、支障がある。万が一事故があつてからでは遅い。都市計画税の課税地域、長年の地元要望、児童の安全、これらが次期都市計画道路整備方針決定の際に、考慮でき

〔問〕現在の道路は部分的に改良されているが、改良工事が一部しか施工されておらず、児童が通学するには、支障がある。万が一事故があつてからでは遅い。都市計画税の課税地域、長年の地元要望、児童の安全、これらが次期都市計画道路整備方針決定の際に、考慮でき

自民クラブ
豊田康志議員 (30分)



開催日	内容
2月20日(月)	提案説明、質疑、委員会付託
2月28日(火)	一般質問 加藤喜三男 議員(40分) ・予算質疑 藤原雅彦 議員(40分) (代表) 大條雅久 議員(40分)
3月1日(水)	一般質問 岩本和強 議員(20分) ・予算質疑 篠原茂 議員(30分) (個人) 仙波憲一 議員(30分) 井谷幸恵 議員(10分)
3月2日(木)	一般質問 田窪秀道 議員(30分) ・予算質疑 岡崎溥 議員(10分) (個人) 太田嘉一 議員(20分) 高塚広義 議員(30分) 神野恭多 議員(10分)
3月3日(金)	企画総務委員会開催 (予定) 市民経済委員会開催 (予定)
3月6日(月)	福祉教育委員会開催 (予定) 環境建設委員会開催 (予定)
3月8日(水)～ 10日(金)、13日(月)	予算特別委員会開催 (予定)
3月16日(木)	委員長報告、討論、採決

議事課
TEL 65-1321
FAX 65-1322

〔答〕整備路線は、国の交付金の配分などを注視しながら慎重に検討しているが、次の路線決定に際しては、地元の熱心な要望活動や通学路としての利用状況、安全対策などの必要性に加え、都市計画税の課税地域であることなども十分に勘案し、具体的な整備手法なども含めて事業化の判断をしたい。

2月市議会定例会
お気軽に傍聴にお越しください。

会期 2月20日(月)～3月16日(木)
時間 午前10時開会
場所 本会議の傍聴：市役所7階本会議場傍聴席
委員会の傍聴： // 6階各委員会室傍聴席
放映 本会議はCATVで生中継、録画放送および市議会ホームページで動画配信を行います。